



159

13
1961
159



開帳詣笑南枝



へ 13
1961
159



遠く人者の岸より浪の音も少く近づくて聞えり
 流の初なる山は九重も浪を付も更と世界の假
 名年本つものりぬありきれあま深き海を渡るも
 浪を筑乃ハヤシテ七士の太極も心の内へ金物やひごりて
 芝青裏物車と待合られ級景拙るし道通もめえはばも
 花乃其日も長きやあやまをまをちうえんか一飯向もま
 ざりあふも慢陀那の元長流の心去るふも求あふれり
 浅笑南志と天川屋下雅伊吾後流

占虚呂利述





おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり

おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり

おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり



おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり

おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり

おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり

おやこつと出かきり
けあてごきりさん
おくりあてあてのきり
をけりけりて
一こんらめきり



